

# 利 用 報 告 書

課 題 名 ( 英 文 名 )	地質学データの解析と集積に関する研究
	Analysis and accumulation of geological data
利 用 者 名	西脇二一
<p>1. 研究目的・内容</p> <p>地質学データの特性の解明とその地質学的問題への応用を目的として、地質学分野の各種データの分析法および管理方法について研究する。</p> <p>2. 研究方法・計算方法</p> <p>パソコンおよびメインフレームの汎用データベースソフトを用いて各種データベースを構築し、SPSSを中心とする汎用統計パッケージなどを用いて各種の統計解析および図化を行って、その結果について地質学的に考察を行う。一部のデータについてはFTPにより京都大型計算機センターのデータベースFAIRSに組み込み公開する。</p> <p>3. 研究成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の変動帯砂岩の化学組成に関するデータベースを構築し、判別分析・クラスター分析を中心とする多変量解析により、変動帯区分と砂岩分類体系に関する予察的解析を行った。</li> <li>・在日本脊椎動物化石標本の標本情報データベース（略称JAFOV）に、新規データの追加と既存データの修正を行った。</li> </ul> <p>4. 発表・出版実績または予定</p> <p>Nishiwaki, N. (2000) Chemical Composition of Sandstone vs Tectonic Provinces. Keynote Address, Session 3-4, 31st IGC, Rio de Janeiro, Brazil.</p> <p>データベースJAFOVの現状と課題。（山本嘉一郎・河村善也・神谷英利と共同）「情報地質」投稿予定。</p> <p>第31回国際数理地質学会議（メキシコ、2001年9月）にて発表予定。</p>	